

み

ぶ

り

ん

だより

2019年2月号 Vol.54

壬生町町民活動支援センター「みぶりん」

■開館時間

火～金 10時～18時
土・日・祝 10時～17時
(火～金は予約をして頂ければ21時まで利用可能です)

■休館日

月曜日・年末・年始

〒321-0214 壬生町大字壬生甲 3843-1(保健福祉センター内) HP URL

電話 0282-21-8731 FAX 0282-21-8732

Mail: miburin@bz04.plala.or.jp

<http://www.town-mibu.com/miburin/>

★メールアドレスを教えて頂ければ、毎月

みぶりんだより(カラー版PDF)をメールでお送りします。



みぶりん開設5周年記念 第10回みぶりん活動発表会

テーマ：中高校生の地域活動と学校・地域の連携・協働

地域の郷土芸能や中学生や青少年による地域活動、放課後子ども教室など5組の団体の方々が発表します。

◆日時 2月24日(日) 10:00～12:30(予定)

◆会場 保健福祉センター 1階 会議室 ◆参加費 一人100円(お茶菓子代) ※当日受付でお支払下さい。

団体名・個人	発表内容
藤井かんぴょう音頭保存会	かんぴょう音頭
教育委員会生涯学習課	ふるるMibu
	放課後こども教室事業
壬生町立図書館	図書館事業
シルバー大学校同窓会壬生支部	放課後こども教室事業等
安塚五段囃子保存会	五段囃子

- パネル出展団体
- ・川の日を国民の祝日にしよう会
 - ・壬生町傾聴ボランティアグループ「きかせて」
 - ・壬影会
 - ・シルバー大学校同窓会壬生支部
 - ・壬生サイクリングクラブ

◆交流会 発表者も参加しますので、皆さん一緒にお茶を飲みましょう！ ◆申込・問合せ みぶりんまで

一般の方もお気軽に
ご参加ください。
当日参加OKです。

「みかどの蕎麦コーナー」
ご利用ください。

(蕎麦提供は12時30分以降)
※数に限りがありますので(60食迄)
申込時にご予約下さい。



WA! 広げよう! 交流の輪! 理事候補の受付

みぶりん利用者協議会(仮称)設立準備会では、設立総会に当たり理事候補の受付を次のとおり行うことといたしました。理事を希望される方(団体の会員でも可)は期日までにみぶりんに届出書を提出下さるようお願いいたします。

1. 提出の期間 2019年2月9日(土)～2019年2月23日(土) 午後5時まで

2. 提出の方法 理事候補届出書を、みぶりん窓口へ直接ご持参下さい。

3. 理事の就任 理事が確定するのは、設立総会において承認された場合となります。

4. その他

※利用者協議会は年に3回程度を予定しております。

※書類、理事候補届出書はみぶりん登録団体・個人全員に郵送しておりますので、お手元に届きましたら、そちらの用紙、またはホームページからダウンロードしてお使いください。
(提出は直接みぶりんまでご持参ください。)

分野別区分	理事選任数
「高齢者・障害者福祉の増進」 「介護施設等」	4人程度
「子供の健全育成・社会教育の促進など」 「まちづくりの推進・福祉の増進」 「人権擁護」 「災害救援」 「地域安全」 「消費者保護」	4人程度
「学術・文化・芸術・スポーツの振興」 「健康・医療・福祉の増進」	3人程度
「環境の保全・子供の自然体験」 「花・植物によるまちづくり」	2人程度
「自治会」 「子供会・育成会」 「コミュニティ・連合会等」 「自主防災会」	3人程度
合計	16人程度

目次

- ②太極拳を体験してみませんか (太極拳唯心会)
町内学童野球と壬生高校野球部が交流
(みぶまちを野球で盛り上げる会)
安塚お達者サロンにてハーモニカ演奏 (熊倉常雄様)

- ③お達者サロンにておりがみ教室 (萩谷ノブ様)
カブトムシの幼虫を放虫 (オオムラサキの里を作る会)
第220回目の公演 (ザ・ボランティア)
④蕎麦打ち実演 (蕎麦の会「みかど」)

お知らせ

太極拳を体験してみませんか どなたでもお気軽にご参加ください

太極拳唯心会では、仲間を募集しています。

太極拳は、心身の健康を図り、身体全体の関節をゆるめ、ゆったりとした動きで自分の体に応じた練習を行います。どなたでもお気軽に参加できます。

ぜひ一度、おひとりでも、ご家族、ご友人とご一緒に、体験にお越しください。料金は無料です。

◆日時 毎週土曜 10時～12時 ※お部屋の空き状況により毎週ではない場合があります。

◆場所 壬生町保健福祉センター 2F ボランティア室

次回は3月9日、16日、30日です。

◆問合先 太極拳唯心会 大根田 享 ☎ 090-2201-3779



活動報告

町内学童野球の子どもと壬生高校野球部が交流
みぶまちを野球で盛り上げる会

「みぶまちを野球で盛り上げる会（荒川憲司会長）」は12月8日、町営運動場で町内学童5チームと壬生高野球部の交流会を開催しました。交流会には子どもたちと高校生、保護者など約100名が参加しました。

交流会は、毎年野球シーズンが終わったこの時期に開催されており、子ども同士の親睦を深めることや高校生との交流を図ることが目的で行われています。パネルにボールを当てるストラックアウトでは、9枚のパネル全部を当てた学童の選手もいて会場では盛んな拍手を浴びていました。ドッジボールでは、1年生から3年生に高校生が入ったチーム同士の試合と、4年生と5年生で編成したチーム同士による試合が行われました。また、試合にはお母さんのチームも加わり、いつもは緊張しながら練習や試合をしている子どもたちも、この日は終始和やかな雰囲気での交流会となりました。

（会員 玉田英二 記）



安塚お達者サロンにてハーモニカ演奏 熊倉常雄様

安塚お達者サロン（薮田宏代表）が1月11日に安塚地区コミュニティセンターで行われ、約40名が参加しました。

この日は、熊倉常雄さんを迎えて、ハーモニカ演奏と歌を楽しみました。

最初に「パタカラ」という口の動きをスムーズにする体操を行いました。この運動は誤嚥防止や風邪の予防にも効果があるという事で、皆さん熱心に練習していました。

その後は、曲の説明を交えて、「たき火」「早春賦」「花」「おぼろ月夜」などを参加者と一緒に歌ったり、独奏では「荒城の月」「雨の慕情」などを披露したりしました。また、ハーモニカの種類や奏法の説明では、種類の多さや音色に皆さん感心し、とても楽しい一日を過ごしました。

（取材担当 鈴木）





お達者サロンにておりがみ教室 萩谷ノブ様



1月9日、上田お達者サロンにて、萩谷ノブさんによる「おりがみ教室」が開催されました。

この日のお達者サロンには16名が参加、皆で楽しく、口がぱくぱくうごく「おしゃべりカエル」を作りました。

作製中は、難しいかな～と言っていた参加者も、皆最後まで楽しく折っていました。一度目は練習、二度目は先生が用意して下さった金色と緑色の両面のおりがみを使い、皆で作り上げました。

おりがみのあとのお茶会も、楽しいおしゃべりの時間になり、今年初めてのお達者サロンを楽しみました。

(取材担当 小田垣)

むつみの森にてカブトムシの幼虫を放虫 オオムラサキの里を作る会

12月3日、「オオムラサキの里を作る会（大島菊夫代表）」では、「むつみの森」の観察小屋にて、メリーランド保育園の園児が参加して、カブトムシの放虫会を開催しました。

園児達は、幼虫に元気に育ってね！と願いを込め、カブトムシの幼虫500匹を放虫しました。

今後、オオムラサキの里を作る会では、カブトムシ500匹と、オオムラサキ800頭の幼虫を放虫する予定です。今年の夏の昆虫まつりを子ども達はとても楽しみにしています。



第220回目の公演

栃木県シルバー大学校南校慰問グループ
ザ・ボランティア

12月25日、「デイサービスセンターあいの杜新井」（栃木市新井町）で、「あいの杜」壬生・新井の合同クリスマス会が開催され、私たち「ザ・ボランティア（山本英雄代表）」は第220回目の公演をさせていただきました。

利用者の皆さんも私たち「ザ・ボランティア」も赤い帽子でクリスマス気分を味わいながら、私たちは、民謡・民話・フラダンス・コーラス・寸劇、そしてよさこいと盛りだくさんの演芸を披露し、みんなで楽しく過ごしました。

(ザ・ボランティア広報担当 藤平芳弘様 記)



新規登録団体・個人 (12/21~1/20)

みぶりんでは、団体・個人の登録を随時受け付けています。

登録No.	名称	活動内容
団体266	共楽マジッククラブ	各地域の各種イベント（公民館祭等）に参加。介護施設・児童・学童施設などのボランティア活動。
個人47	藍田 收	古文書の解読、史跡等のガイドボランティア。歴史や文化の研究をしています。

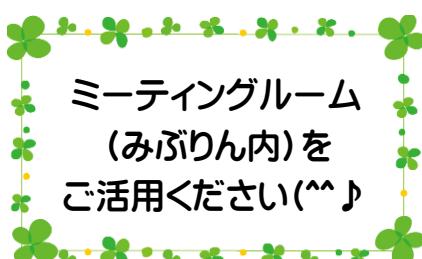


蕎麦打ち実演 蕎麦の会「みかど」

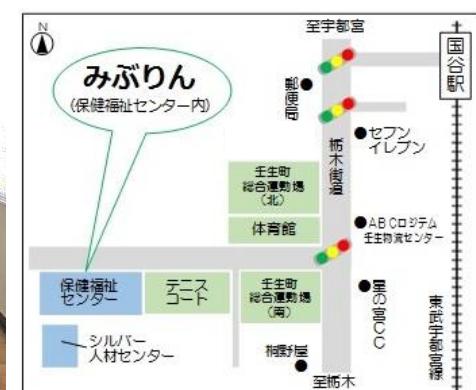
12月26日、小規模特別養護老人ホーム「みぶ例幣使」で、利用者26名が参加し、「蕎麦の会「みかど」（田中益位会長）」の3名の方により蕎麦打ちの実演が行われました。当日は、地元産のそば粉を使った蕎麦打ちを披露したあと、茹でた蕎麦がその場で利用者の皆さんへ提供されました。利用者の皆さんには、目の前で行われた蕎麦打ちに感心したり、打ちたての蕎麦に感動したりして良い年が迎えられると大変喜んでいました。（取材担当 鈴木）



また、翌12月27日、六美町北部自治会「むつみの郷」で、蕎麦の会「みかど」の5名の方により蕎麦打ちの実演が行われ、サロンの会員43名が参加しました。地元六美町で栽培されたそば粉を使用したことに参加者からは大きな驚きの声があがりました。また、打ちたての蕎麦の味の美味しさに舌鼓を打っていました。（取材担当 鈴木）



会合、打ち合わせ等にお使いください。前もって予約していただくとスムーズです。



☆「みぶりんだより」は下記のところに置いています☆

みぶりん・保健福祉センター・壬生町役場・各出張所・各コミュニティセンター・各公民館・生涯学習館・図書館・歴史民俗資料館・体育館・みらい館・おもちゃ博物館・嘉陽が丘ふれあい広場・ふれあい交流館・シルバー人材センター・各小中学校・壬生高校

【編集後記】 ■今年のみぶの日は3月3日です。皆さんは「みぶブランド」を知っていますか。そば、酒、ジャム、菓子、工芸品など壬生町産などの材料を使用した物がたくさんあります。この機会にどうぞご利用してみてはどうでしょう！（玉田） ■2年続けてインフルエンザにかかりました。それも2年続けてワクチンを打ってです。来年はワクチンをやめようか？いや、ワクチンのおかげで軽く済んだと考えるべきですね（鈴木） ■2月は節分ですね。毎年家族で豆まきですが、私は「思いやりの心」の豆をまこうと思います(^^)（小田垣） ■暖冬、ありがとうございます！犬の散歩にいくたびに去年よりは暖かいなーと思います。（坂本）